

2012年9月13日(木) 配信在クリチバ日本国総領事館メールマガジン 238号

●渡航情報(広域情報:預言者ムハンマドを侮辱する映画に対する抗議デモ等に関する注意喚起)(2012.9.12)

●渡航情報(広域情報:最近の日中関係の動きに係る注意喚起)(2012.9.13)

.....

●渡航情報(広域情報:預言者ムハンマドを侮辱する映画に対する抗議デモに関する注意喚起)(2012.9.12)

1. 報道によれば、以下のとおり、一部の国において、米国で制作中の映画が預言者ムハンマドを侮辱するものと主張して、米国施設に対する抗議デモ・襲撃等が発生し、死傷者が出ています。

(1) 9月11日、エジプト・カイロにおいて、在エジプト米国大使館前に約2000人が抗議活動を行い、一部の参加者が同大使館の外壁によじ登り、米国国旗を引き下ろし、燃やすなどした。

(2) 9月11日、リビア・ベンガジにおいて、在リビア米国総領事館が武装集団に襲撃され、死者も発生している模様。

2. 今後、中東、北アフリカ、一部のアジア地域等イスラム諸国を中心に類似の抗議デモ・暴力事案等が発生する可能性は排除できません。つきましては、これらの国・地域に渡航・滞在される方は、最新の情報の入手に努めるとともに、米国関連の施設には近づかない、デモ等に遭遇した場合には、決して近づいたりせず、速やかにその場を離れる等、自らの安全確保に努めてください。

●渡航情報(広域情報:最近の日中関係の動きに係る注意喚起)(2012.9.13)

1. 最近の尖閣諸島を巡る情勢等から、中国国内に限らず一部の欧米諸国等をはじめとする各地においても、中国系住民による日本の在外公館に対する抗議活動及び反日デモが散発的に発生しています。9月18日が柳条湖事件(いわゆる満州事変)の発生日でもあることから、北米地域においてはネット上で、同日前後に日本の在外公館への示威行動を行うとの呼びかけがなされています。

2. 現在のところ、実際にどの都市で抗議活動等が行われるかにつき確たる情報はありますが、今後中国国内に限らず欧米諸国等をはじめとする各地においても様々な抗議活動等が発生する可能性は排除できません。つきましてはこれら地域に渡航・滞在される予定の方、または既に滞在中の方は、最新の情報の入手に努めるとともに、実際に集会やデモ行進が行われている現場には近づいたりせず、速やかにその場を離れる等、自らの安全確保に努めてください。

(問い合わせ窓口)

○外務省領事サービスセンター

住所:東京都千代田区霞が関2-2-1

電話:(代表)03-3580-3311(内線)2902

(外務省関連課室連絡先)

- 外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐に関する問い合わせを除く）  
住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1  
電話：（代表）03-3580-3311（内線）5139
  
- 外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐に関する問い合わせ）  
住所：東京都千代田区霞が関 2-2-1  
電話：（代表）03-3580-3311（内線）3496
  
- 外務省海外安全ホームページ：  
<http://www.anzen.mofa.go.jp>  
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbtop.asp>（携帯版）